

加糖加熱処理大豆油かす

ソイパス

米ボレガード・リグノテック社

販売ライセンス

バイパス率 73%以上

バイパスたん白原料は、
安定した高いバイパス率と
安定した高い消化率がカギです

ソイパスは、大豆ミールに糖を添加し加熱処理したバイパスたん白飼料です。
ボレガード・リグノテック社が開発した、オリジナル製法で製造された商品です。

オリジナル製法で高いバイパス率を実現

バイパス率は73%以上、下部消化管での消化率89%以上

下部消化管で消化吸收、乳量増加

有効たん白質増加で、乳たん白、乳脂肪に影響なく乳量増加

大豆ミールとの置き換えにより飼料コスト削減

大豆ミールの半量で乳量維持、糞尿の減少

ルーメンの負荷を軽減

泌乳期のみならず、育成期、乾乳期の健康を維持



WILBUR-ELLIS
NUTRITION

ウイルバー・エリス合同会社

ソイパスがもたらす数々のメリット

SOY PASS

オリジナル製法で高いバイパス率を実現

製造過程において、高温・長時間加熱することでバイパス率を引き上げることは可能ですが、たん白質が固化し消化率が低下してしまいます。ソイパスは、糖を加え低温・短時間で加熱することで消化率を保ちつつバイパス率を引き上げることを実現しました。

大豆ミールの置き換えにより飼料コスト削減

大豆ミールのバイパス率30%に対して、ソイパスのバイパス率は73%以上です。有効たん白質でみると大豆ミールの2倍以上の効果があります。そのため、大豆ミールの給与量の半量でも乳量を維持できます。また、たん白質全体の給与量が減少するため糞尿の排出量も減少します。

下部消化管で消化吸收、乳量増加

ソイパスは、たん白質がルーメンを通過し、下部消化管で消化吸收されるため、乳量を引き上げることができます。また、夏場の高温・多湿下では乾物摂取量が減少しますが、ソイパスは、糖を添加し製造されているため、嗜好性が良く、乾物摂取量を上げることが可能となり、しいては乳量を維持する効果が期待できます。

ルーメンの負荷を軽減

高いバイパス率と消化率によりたん白質の給与量を抑え、体力のない分娩前後の牛や仔牛などのルーメンに負担をかけず給与することができます。バイパス率の低いたん白質は、ルーメンで分解され大半はアンモニアとなり体外に排出されてしまうため、体力の消耗につながります。



有効たん白質の比較

	粗たん白質(%)	バイパス率(%)	下部消化管吸収率(%)	有効たん白質(%)
ソイパス	51.10	77.20	90.56	35.73
大豆ミール	51.00	30.00	91.40	13.98
A社	51.70	66.60	89.93	30.96
B社	47.70	63.10	88.76	26.72
C社	47.30	52.90	89.46	22.38

出典：リグノテック社提供（2013年サンプル採取しCumberland社で分析）

ソイパス給与効果

大豆粕と等量のソイパスを給与：乳量アップ

	大豆粕	ソイパス
3.5%脂肪補正乳 (kg/日)	39.8	42.0
乳量 (kg/日)	40.3	41.7
乾物摂取量 (kg/日)	20.8	21.6
補正乳量/乾物量	1.92	1.96
乳脂肪 (%)	3.44	3.56
乳たん白 (%)	2.76	2.70
* 飼料中たん白質量 (%)	18.2	18.2
* バイパスたん白質量 (%)	30.6	46.8

出典：J. Dairy Science 75 (1992)

大豆粕の半量のソイパスを給与：経費削減

	大豆粕	ソイパス
対象飼料の給与量 (kg/日)	3.3	1.6
3.5%脂肪補正乳 (kg/日)	38.3	38.2
乳量 (kg/日)	37.5	36.6
乾物摂取量 (kg/日)	23.9	23.6
補正乳量/乾物量	1.6	1.62
乳脂肪 (%)	3.7	3.8
乳たん白 (%)	2.9	2.9

出典：J. Dairy Science 75 (1992)

一般組成

水分	14.00%以下
粗たん白質	43.50%以上
粗脂肪	0.50%以上
TDN	80.60%

推奨給餌量

泌乳期	300~1,000g/日
乾乳期	200g/日
育成期	100~200g/日

保管場所

釧路、苫小牧、石巻、鹿島、
姫路(25kg紙袋のみ)、
玉島(500kgフレコンのみ)、志布志

荷姿

バラ、500kgフレコン、25kg紙袋

保存方法

直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

お問い合わせ



<https://www.wilbur-ellis-japan.com/>

ウイルバー・エリス合同会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門2丁目タワー8階

TEL 03-6205-7265 FAX 03-6205-7266

e-mail NutritionJP@wilburellis.com